

二〇二五(令和七)年度 日本文理大学 入学試験問題

指定校推薦入試【2期】

専門・総合学科対象特待生選抜推薦入試【2期】

公募推薦入試【2期】 保健医療学部のみ

自己推薦 学力試験型入試【2期】

工・経営経済学部のみ

国語

受験番号	
氏名	

一 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

著作権の関係上、文章は掲載しておりません。

著作権の関係上、文章は掲載しておりません。

著作権の関係上、文章は掲載しておりません。

(長田弘著『読書からはじまる』ちくま文庫 より抜粋)

注一
しまっておく。

問一 空欄 に入る接続語として適切なものを次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 したがって
- 2 たとえば
- 3 しかし
- 4 ところで
- 5 なぜなら

問三 傍線部「今日わたしたちの記憶の仕方には、必要な目安というものがなくなっている」について、その理由はわたしたちの周囲にあるのが「情報の言葉」であるからだと考えられる。「情報の言葉」の特徴を次のようにまとめるとき、適切な語句を 〃 の空欄に合うように文章中から抜き出しなさい。

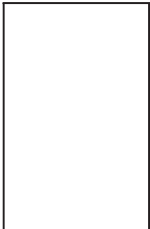
情報の言葉は、それによって 〃 言葉ではなく、それによって 〃 言葉、あるいは先んじることが優先される 〃 の言葉である。そのため、 〃 にはならない。

問五 傍線部「むずかしくなっている」について、「むずかしい」の対義語を文章中の語句から漢字二字で抜き出さない。



問六 空欄 に当てはまる語句を次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 絶えず変化する世の中に対し変化しないために
- 2 世の中の状況を予想することができないために
- 3 誤った情報が流れてゆくことが避けられないために
- 4 絶えず変わりゆく状況に対応する必要がないために
- 5 絶えず新しくされてゆかなければならないために

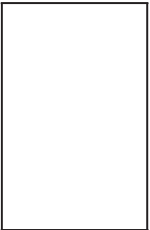


問七 空欄 に当てはまる、「記憶装置」の類義語を次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 メモリー
- 2 アプリケーション
- 3 データ
- 4 コネクション
- 5 アイコン

問八 文章の内容に最も当てはまるものを次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 情報の時代で情報があまり、わたしたちを取り囲む記憶の目安は増加している。
- 2 絶えず進化する機器の発達により、ニュースを記憶の目安とすることが困難になった。
- 3 人の記憶の目安とはそこに変わらざるにあるものであり、情報機器により確かに保存される。
- 4 記憶は具体的な目安が重要であり、自分の位置との距離を知ることが手がかりになる。
- 5 近代までの紙に書かれた情報はその紙がぼろぼろになり、自分の位置を知る目安にはならない。



問九 傍線部

の漢字は読みをひらがなで書き、傍線部

のカタカナは漢字に直しなさい。

- 測(って)
- ヤワ(らか)
- 道端
- オドロ(く)
- (過)ジョウ
- 荒野
- カン(心)
- 硫酸
- センイ
- 刷(られ)

	過	って
られ		らか
	心	
		く

二 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

著作権の関係上、文章は掲載しておりません。

著作権の関係上、文章は掲載しておりません。

著作権の関係上、文章は掲載しておりません。

(古井由吉著『先導獣の話』双文社出版 より抜粋)

注一 いかな さすがの。

注二 犬儒的 シニカル、冷笑的。

問一 空欄 と に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- | | | | | |
|---|---|-----|---|-----|
| 1 | A | 犠牲者 | C | 無法者 |
| 2 | A | 無法者 | C | 犠牲者 |
| 3 | A | 新参者 | C | 無法者 |
| 4 | A | 犠牲者 | C | 生還者 |
| 5 | A | 新参者 | C | 生還者 |

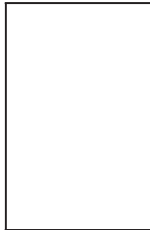
問三 傍線部「いわば外側の喧噪けんそうにつりあうだけの喧噪をうちに宿していた」について、その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 活力が十分にあつたので、騒々しい都会の生活になじんできた。
- 2 まだ若かったので、都会の生活の恐ろしさがわからなかった。
- 3 都会で生まれ育つたので、都会の生活を自由に楽しんでいた。
- 4 都会に憧れていたので、都会の生活に心から満足していた。
- 5 地方に行ったことがなかったため、地方の生活と都会の生活を比較することがなかった。



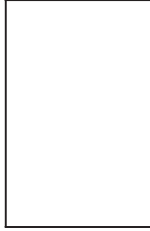
問四 傍線部「背広を着た村」について、その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 深い親交のある人々
- 2 顔見知りの共同体
- 3 血縁に基づく社会集団
- 4 同じ地域に住む社会的関係
- 5 非日常的な生活空間



問五 空欄 B に入れることわざとして最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 急がば回れ
- 2 犬も歩けば棒に当たる
- 3 転ばぬ先の杖
- 4 禍を転じて福と為す
- 5 思い立ったが吉日



問六 本文の内容と合致するものを、次の中から二つ選び、番号で答えなさい。

- 1 「私」は、群衆と共に走りながら獲物を物色するチーターの優雅さを空想しつつ、自分は群衆の中でそのような余裕を持ってないことが不甲斐なかった。
- 2 「私」は社会学的発想に通じているわけではないが、自分をつろたえさせる都会の群衆が特殊な属性を備えた集団であることは確信していた。
- 3 「私」に自明のことと思われたのは、都会の群衆の静けさは先を急ぐ人々がぶつかり合ってお互いの力を減殺した意図せざる結果だということだ。
- 4 「私」がある朝目にした「四十歳ぐらいの男」に怒りを覚えたのは、「男」が群衆と一体化し、その流れを体現しているように見えたからである。
- 5 「私」は群衆の整然さの理由を頭では納得していたが、群衆の中にいることに何のこだわりもなさそうな男を目にしたとたん不可解な情動に突き動かされた。

--	--

問七 傍線部

のカタカナを漢字に直しなさい。

サン(い)

(真)ソウ

コウ(顔)

ナナ(め)

い
真
顔
め

三 次の1～5について、それぞれ下の意味の慣用句になるよう、空欄にあてはまる漢字一字を答えなさい。

- 1 () を張る 意味 大体的見当をつけて物事などを行う。
- 2 () が置けない 意味 遠慮がなく心からうちとけられる。
- 3 () を売る 意味 仕事中にむだ話などをして、怠ける。
- 4 有終の () () 意味 しめくりが立派なこと。
- 5 () () に入^いる 意味 学問や技術などがすぐれた段階に達している。

1		2		3		4		5	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

